

# 令和2年度12月補正予算案の概要

## 1 予算編成方針

新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対処するため、国の「新型コロナウイルス感染症対策」等を活用し、9月補正予算に引き続き、緊急対応策を実施する。

また、9月補正予算編成後の状況変化等を踏まえ、必要性が認められる事業に適切に対応することを基本として、創造的復興による新たな広島県づくりや、「欲張りなライフスタイル」の実現に向けた取組などに時機を逃さず対応する。

## 2 予算案のポイント

1 新型コロナウイルス感染症緊急対応	10,513百万円 [基金積立等を除く実質事業費]
2 創造的復興による新たな広島県づくり	36百万円
3 「欲張りなライフスタイル」の実現	77百万円 [基金積立を除く実質事業費]
4 その他	104百万円 [事業見直し等を除く実質事業費]

## 3 主な事業の内容

### (1) 新型コロナウイルス感染症緊急対応

事業費 10,513百万円  
[基金積立等を除く実質事業費]

① 感染拡大防止対策	216百万円
<b>● 感染者の早期発見</b>	
○ 介護施設等における感染拡大防止	216百万円 重症化しやすい高齢者や障害者が入所する施設の職員を対象に、定期的な抗原検査を継続して実施 【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

② 医療提供体制の確保	9,359百万円
<b>● 病床の確保</b>	
○ 病床の確保	9,359百万円 新型コロナウイルス感染症患者等の入院病床を確保するための空床補償について、医療機関に対し必要な経費を継続して補助

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### ③ 3密を避けた事業継続と雇用維持

[債務] [ 48百万円]  
49百万円

#### ● 事業者支援

- 広島県産酒米活用支援 1百万円

新型コロナウイルス感染症の影響による日本酒の消費減退に伴い活用  
未定在庫の発生が見込まれる広島県産酒米について、用途転換に向け  
た長期保管に必要な経費を支援

【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

- 肥育経営体への事業継続支援 [債務] [ 33百万円]

新型コロナウイルス感染症の影響により収益が悪化した肥育経営体への  
資金繰り融資に対する利子補給を実施

【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

#### ● 雇用維持対策

- 若年者就職支援 [債務] [ 1百万円]

令和4年3月卒業・修了予定者等に対し、ウェブ合同企業説明会特設サ  
イトの開設などにより、県内事業所とのマッチング機会を提供

【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

- 合同企業面接会の開催 [債務] [ 13百万円]

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う離職者等に対し、就職支援を目  
的とした合同企業面接会を実施

【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

### ④ 安心・安全な県民生活

271百万円

#### ● 住民(個人)支援

- 個人向け緊急小口資金等の特例貸付の実施 258百万円

新型コロナウイルス感染症の影響による休業等のため一時的な資金が必  
要な世帯への貸付に必要な資金を増額

- 在宅高齢者等見守り支援の強化 13百万円

コロナ禍における一人暮らし高齢者等の見守り支援強化のための民生委  
員の活動費について継続して支援

### ⑤ 教育機会の確保

61百万円

#### ● 経済的負担の軽減

- 修学旅行支援 61百万円

新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行を中止等した県立学校、  
私立学校において、保護者の経済的な負担軽減のため、キャンセル料  
(企画料相当額)を支援

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

⑥ 新しい生活様式を踏まえた経済活動の安定的発展	558百万円
● 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進	
○ プロフェッショナル人材の確保	15百万円 コロナ禍を契機に、外部人材を採用して新規事業展開を図ろうとする企業に対し、高度なプロフェッショナル人材の採用に係る経費の一部を補助
● 観光誘客の促進	
○ 観光誘客の促進	543百万円 「安心・安全」を確保しつつ、冬季(12月～2月)における観光誘客を促進するため、旅行業者が行う広島県内旅行割引プランの造成及び販売に要する経費を継続して支援 【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

⑦ その他	▲1,200百万円
○ 新型コロナウイルス感染症対策基金への積立	64百万円 [基金積立] 新型コロナウイルス感染症に関して受領した寄附金を「新型コロナウイルス感染症対策基金」へ積立
○ 事業の進捗に応じた予算整理	▲1,264百万円 新型コロナウイルス感染症緊急対応予算の執行見込み等を踏まえた予算整理を実施

(2) 創造的復興による新たな広島県づくり	事業費 36百万円
① 安心を共に支え合う暮らしの創生	36百万円
○ 社会福祉施設における避難体制の強化	36百万円 介護施設等における、台風等の水害時の対策に必要な垂直避難用のエレベーターなどの改修工事に要する経費を補助

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### (3) 「欲張りなライフスタイル」の実現

事業費 77百万円  
[基金積立を除く実質事業費]

#### ① 希望をかなえるための後押し

[債務] [255百万円]

##### ● 多様な人材の就業支援

- |  |              |
|--|--------------|
| ○ 県立高等技術専門校における委託訓練の実施<br>令和3年度実施の県立高等技術専門校施設内で行う訓練の一部を民間教育訓練機関等に委託して実施            | [債務][ 44百万円] |
| ○ 離転職者を対象とした委託訓練の実施<br>令和3年4～6月開始の離転職者を対象とした介護福祉士等の職業能力を習得するための訓練を民間教育訓練機関等に委託して実施 | [債務][210百万円] |

#### ② ゆとりの創出

77百万円

##### ● 持続可能な医療・介護提供体制の構築

- |  |                                    |
|--|------------------------------------|
| ○ 勤務医の働き方改革の推進<br>・ 医療・介護サービスの提供体制を充実させるため、国からの交付金を「地域医療介護総合確保基金」へ積立<br>・ 医師の労働時間短縮を推進するため、勤務環境改善のための体制整備等の取組に必要な経費を補助 | 67百万円<br>[基金積立] [67百万円]<br>[67百万円] |
| ○ 地域医療構想の推進<br>コロナ禍等の最近の医療を取り巻く厳しい情勢の中においても、地域医療構想を実現させ、本県の医療を将来にわたって持続可能なものとする推進方策を検討                                 | 10百万円                              |

### (4) その他

事業費 104百万円  
[事業見直し等を除く実質事業費]

- |  |                       |
|--|-----------------------|
| ○ 財務会計システムの改修<br>物品調達等における適正な事務処理確保のため、財務会計システムを改修                           | 7百万円                  |
| ○ ふるさと納税代行受付事業寄附金<br>令和2年7月豪雨で被災した熊本県を支援するために代行して受け入れた災害支援寄附金を熊本県に対して支出      | 27百万円                 |
| ○ 県民の森の施設管理<br>「県民の森」において、休止中の必要最小限の維持管理等を実施するとともに、令和3年4月からの施設再開に向けた指定管理者を選定 | [債務] [58百万円]<br>17百万円 |

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

○ もみのき森林公园・県民の浜の管理運営	53百万円
新型コロナウイルス感染症の影響により利用状況が悪化している「もみのき森林公园」・「県民の浜」について、利用の見込めない平日の休業を指示するとともに、休業に伴い必要となる委託料を増額	
○ 農業施設等の復旧支援	2百万円
令和2年7月豪雨により被災した農業機械・施設の復旧を支援	
○ 財源確保のための事業見直し	▲798百万円
事業見直し実施後の状況変化を踏まえたフォローアップを実施	
○ 人事委員会勧告を踏まえた特別給の改定	▲594百万円
県人事委員会の勧告を踏まえた特別給(期末手当)の年間支給月数の引き下げ	
· 一般会計、特別会計(県営住宅事業費特別会計など3会計)、企業会計(病院事業会計など5会計)	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 4 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し (第2回フォローアップ)について

### (1) 趣旨

- 今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、令和2年5月に全事業について見直しを行うとともに、その後の状況変化を踏まえたフォローアップを行い、9月補正予算を含めて、20億円程度の一般財源に加え、今後の新型コロナウイルス感染症緊急対応に活用可能な新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を40億円程度捻出したところである。
- 一方で、現時点においても社会経済情勢の見通しが不透明な状況が続いていることから、今年度の補正予算に計上した新型コロナウイルス感染症緊急対応を含む全事業を対象として、改めてフォローアップを実施した。

### (2) 見直し結果

- 休止や延期した場合に、県民生活や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取り組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベント、会議などをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない事業・業務などをはじめ、幅広く見直しを行った。

#### ① 会計別の状況

(単位：百万円)

区分	R2.9補正後 予算額	12月補正 予算額	時期を見て改めて 検討する事業・業務
一般会計	1,239,722 (768,728) 〔28,426〕	▲2,062 (▲601) 〔▲1,021〕	1億円程度 (0.5億円程度) 〔一億円程度〕
特別会計	543,809	0	
企業会計	73,027	0	

※表中のカッコ書きは、( )が一般財源、〔 〕が新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

#### ■ うち一般事業分(新型コロナウイルス感染症緊急対応を除く事業)

一般会計分	1,105,796 (767,722)	▲798 (▲601)	1億円程度 (0.5億円程度)
-------	------------------------	----------------	--------------------

#### ■ うち新型コロナウイルス感染症緊急対応分

一般会計分	133,926 (1,006) 〔28,426〕	▲1,264 (▲0) 〔▲1,021〕	一億円程度 〔一億円程度〕
-------	--------------------------------	----------------------------	------------------

## 《参考:事業見直しによる財源捻出累計額》

(単位:百万円)

区分	5月補正(追加分) 予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計
一般会計	▲ 3,957 (▲ 1,611) [0]	▲ 6,074 (▲ 378) [▲ 3,929]	▲ 2,062 (▲ 601) [▲ 1,021]	▲ 12,094 (▲ 2,590) [▲ 4,950]
特別会計	▲ 2	0	0	▲ 2
企業会計	▲ 5	0	0	▲ 5

※ 表中のカッコ書きは、( )が一般財源、[ ]が新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

## ②一般会計部局別内訳

## ア 一般事業分

(単位 : 百万円)

部局	9月補正後 予算額	うち一般財源	12月補正 予算額	うち一般財源
会計管理部	1,018	1,007	▲ 0	▲ 0
危機管理監	2,413	1,121	▲ 11	▲ 3
総務局	359,936	332,616	▲ 13	▲ 13
地域政策局	7,485	4,399	▲ 301	▲ 176
環境県民局	36,507	24,473	▲ 13	▲ 0
健康福祉局	201,995	171,757	▲ 58	▲ 18
商工労働局	56,407	14,542	▲ 221	▲ 221
農林水産局	48,412	11,789	▲ 41	▲ 40
土木建築局	157,495	19,087	▲ 71	▲ 71
教育委員会	163,015	123,732	▲ 65	▲ 57
警察本部	63,092	56,269	▲ 2	▲ 2
その他の	8,020	6,930	▲ 1	▲ 1
うち行政委員会	573	570	▲ 1	▲ 1
合 計	1,105,796	767,722	▲ 798	▲ 601

※ 端数処理により合計が一致しない場合がある。

## イ 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位 : 百万円)

部局	9月補正後 予算額	うち新型コロナ 臨時交付金	12月補正 予算額	うち新型コロナ 臨時交付金
危機管理監	115	115	0	0
総務局	2,565	2,223	▲ 621	▲ 621
地域政策局	4,624	4,623	▲ 9	▲ 9
環境県民局	1,301	912	▲ 4	▲ 0
健康福祉局	61,366	1,820	▲ 323	▲ 87
商工労働局	57,571	13,534	0	0
農林水産局	541	40	▲ 33	▲ 0
土木建築局	1,134	1,134	0	0
教育委員会	4,500	3,824	▲ 274	▲ 303
警察本部	209	202	0	0
合 計	133,926	28,426	▲ 1,264	▲ 1,021

※ 新型コロナウイルス感染症緊急対応のある部局のみ記載。端数処理により合計が一致しない場合がある。

### (3) 主な内容

#### ① 一般事業分

(単位:千円)

部局	事業・業務	内 容	12月補正 予算額
危機管理監	総合行政通信網管理運営費	ヘリテレ設備機器部分取替業務などの入札残等	▲1,684 (▲684)
総務局	賦課徴収費	研修の中止や参加取りやめ等による事業費の減	▲858 (▲858)
地域政策局	国際平和拠点ひろしま構想推進事業	2020世界平和経済人会議ひろしまの開催方法の見直しによる経費の減及び一部会議等の中止による減	▲116,810 (▲86,167)
	成年・ジュニア選手強化費	県外合宿等の中止に伴う補助の減額	▲58,780 (▲58,780)
健康福祉局	循環器病対策推進事業	計画策定の一部延期に伴う調査費用等の減	▲4,661 (▲4,661)
	老人クラブ活動補助金	交付申請額の確定に伴う事業費の減	▲1,818 (▲909)
商工労働局	企業立地促進対策事業	企業の設備投資計画見直しによる助成時期の延期など	▲200,000 (▲200,000)
	ひろしまオープン・イノベーション調査事業	海外調査等の中止	▲8,804 (▲8,804)
	海外ビジネス展開支援事業	米国出張等の中止	▲ 3,492 (▲ 3,492)
農林水産局	取締船法定検査整備事業	漁業取締船の法定点検に向けた船体整備の入札残	▲4,000 (▲4,000)
	ひろしま農業創生事業	担い手にまとまった農地を集積する農地所有者に対する協力金の減	▲2,002 (▲2,002)
土木建築局	新規国際定期路線支援事業	支援対象路線(バンコク線, 上海線, 香港線)の運休に伴う運航支援事業費の減額	▲50,053 (▲50,053)
	瀬戸内海クルージング促進事業(客船誘致受入)	クルーズ船の寄港キャンセルに伴う受入事業費の減	▲21,373 (▲21,373)
教育委員会	教職員旅費	各種研修の中止・オンライン実施等による旅費の減	▲29,651 (▲29,651)
	学校業務改善推進事業	部活動指導員の任用実績減に伴う補助金の減	▲5,576 (▲2,788)
警察本部	公安委員会運営費	16都道府県公安委員連絡会議の中止	▲1,498 (▲1,498)
	式典等業務委託, 嘴託員等運営経費	年頭部隊視閲式の中止	▲593 (▲593)

※ 表中のカッコ( )書きは、一般財源の額。

## ② 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位:千円)

部局	事業・業務	内 容	12月補正 予算額
総務局	情報通信基盤整備事業	市町からの補助申請見込額の減少に伴う事業費の減	▲609,548 [▲609,548]
	行政情報化事業	テレワーク用公用電話番号の利用実績を踏まえた事業費の減	▲5,287 [▲5,287]
	データ等の活用に関する調査研究事業	人流データ取得費用の確定に伴う事業費の減	▲5,945 [▲5,945]
地域政策局	生活交通感染症対策費	事業者からの補助申請見込額の減少に伴う事業費の減	▲5,000 [▲5,000]
健康福祉局	障害福祉サービス提供体制確保事業	新型コロナウイルス感染症発生時に必要な経費について、今年度の残りの実施期間を踏まえた、事業費の減額	▲113,959 [▲37,986]
	介護サービス継続支援事業	新型コロナウイルス感染症発生時に必要な経費について、今年度の残りの実施期間を踏まえた、事業費の減額	▲50,089 [▲15,027]
	ファミリー・サポート・センター事業	交付申請額の確定に伴う事業費の減	▲23,958 [▲23,958]
教育委員会	学習保障に必要な人的体制強化事業	学習指導員及びスクール・サポート・スタッフの任用実績減に伴う報酬等の減	▲152,624 [▲108,007]
	県立学校ICT環境整備事業	県立中学校及び特別支援学校の児童生徒用PC購入に係る初期設定費等の減	▲74,128 [▲74,128]

※ 表中のカッコ〔 〕書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

## (4) 今後の対応

- 引き続き、新型コロナウイルス感染症による影響や社会経済情勢の変化を見極めつつ、適切な時期を捉えて、実施した場合の事業効果や休止・延期した場合の県民生活への影響を考慮した上で、改めて判断する。

## 5 補正予算の規模

### (1) 会計別の状況

(単位:百万円, %)

区分	現計予算額 A	12月補正額 B	累計額 C=(A+B)	対現計予算比 C/A	対前年同期比	(参考) R元年度 12月補正
一般会計	1,239,722	8,237	1,247,959	100.7	116.5	824
一般事業	827,592	8,799	836,392	101.1	125.1	29
職員給与	234,469	▲ 562	233,907	99.8	99.2	795
公共事業	177,660	0	177,660	100.0	106.8	0
特別会計	543,809	▲ 1	543,808	100.0	99.0	2
県営林	551	▲ 0	551	100.0	93.0	0
港湾特別整備	12,333	▲ 0	12,333	100.0	93.5	0
県営住宅	5,041	▲ 1	5,040	100.0	100.0	1
企業会計	73,027	▲ 31	72,995	100.0	97.5	49
病院事業	32,026	▲ 28	31,998	99.9	107.2	45
工業用水道	5,334	▲ 1	5,333	100.0	90.5	1
土地造成	5,929	▲ 0	5,929	100.0	83.3	0
水道用水供給	18,196	▲ 2	18,195	100.0	104.6	2
流域下水道	11,540	▲ 0	11,540	100.0	79.2	0
合計	1,856,557	8,205	1,864,762	100.4	110.0	876

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### (2) 債務負担行為

計360百万円

#### 【一般会計】

- 県立施設の指定管理者への委託料に係る債務負担行為 58百万円
  - ・ 県民の森 1件
- 施設内訓練民間活力導入事業 44百万円
- 離転職者委託訓練事業 210百万円
- 若年者就職による社会減対策事業 1百万円
- 新型コロナ対策離職者等就業支援事業 13百万円
- 農業近代化資金の融資に対する利子補給 33百万円

### (3) 繰越明許費

計21,848百万円

- 一般会計 34事業 21,118百万円  
[9月補正分との累計 25,373百万円]
- 特別会計 2事業 730百万円  
(港湾特別整備事業費 2事業)

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 6 一般会計の状況（款別内訳）

(単位:百万円, %)

区分		現計予算額	12月補正額 A	事業見直し等 B	基金積立 C	実質事業費 A-B-C	累計額	構成比
歳入	県 税	339,316	0	0	0	0	339,316	27.2
	地方消費税清算金	128,482	0	0	0	0	128,482	10.3
	地方譲与税	52,532	0	0	0	0	52,532	4.2
	地方特例交付金	1,459	0	0	0	0	1,459	0.1
	地方交付税	172,754	0	0	0	0	172,754	13.9
	交通安全対策特別交付金	600	0	0	0	0	600	0.0
	分担金及び負担金	6,624	0	0	0	0	6,624	0.5
	使用料及び手数料	10,559	0	0	0	0	10,559	0.8
	国庫支出金	240,838	9,140	▲1,379	45	10,474	249,978	20.1
	財産収入	8,395	0	0	0	0	8,395	0.7
	寄附金	331	91	0	64	27	421	0.0
	繰入金	25,534	▲896	▲1,144	22	225	24,637	2.0
	繰越金	4,357	0	0	0	0	4,357	0.3
	諸収入	99,855	▲100	▲100	0	0	99,755	8.0
	県債	148,086	3	▲1	0	4	148,089	11.9
合計		1,239,722	8,237	▲2,624	131	10,730	1,247,959	100.0
歳出	議会費	2,069	▲5	▲5	0	0	2,063	0.2
	総務費	76,753	▲891	▲988	64	33	75,863	6.1
	民生費	150,336	76	▲230	0	307	150,413	12.0
	衛生費	119,715	9,603	▲184	67	9,721	129,319	10.3
	労働費	3,147	38	▲9	0	47	3,185	0.2
	農林水産業費	33,448	▲89	▲92	0	3	33,359	2.7
	商工費	111,011	337	▲220	0	558	111,349	8.9
	土木費	127,461	▲88	▲88	0	0	127,374	10.2
	警察費	63,382	▲129	▲129	0	0	63,253	5.1
	教育費	198,522	▲617	▲678	0	61	197,905	15.9
	災害復旧費	49,789	0	0	0	0	49,789	4.0
	公債費	143,187	0	0	0	0	143,187	11.5
	諸支出金	159,803	0	0	0	0	159,803	12.8
	予備費	1,100	0	0	0	0	1,100	0.1
	合計	1,239,722	8,237	▲2,624	131	10,730	1,247,959	100.0

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※ 事業見直し等には、新型コロナウイルス感染症対応予算の執行見込等を踏まえた予算整理額及び特別給の改定額を含む。

## 【参考1】

### 新型コロナウイルス感染症緊急対応

**累計額 144,268百万円**

(単位:百万円)

新型コロナウイルス感染症 緊急対応6つの柱	R元年度まで の累計額	R2年度 現計予算額	12月補正 予算額	うち事業見直し 以外	うち事業見直し	累計額
感染拡大防止対策	405	14,616	202	216	▲ 14	15,223
医療提供体制の確保	8	33,782	9,359	9,359	0	43,149
3密を避けた事業継続と 雇用維持	385	(債務24,472) 60,313	(債務48) 549	(債務48) 592	▲ 42	(債務24,520) 61,247
安心・安全な県民生活	750	13,564	▲ 47	271	▲ 318	14,266
教育機会の確保	30	3,681	▲ 213	61	▲ 274	3,498
新しい生活様式を踏まえた経済活動 の安定的発展	0	6,511	▲ 600	15	▲ 615	5,910
一般会計 計	1,579	(債務24,472) 132,466	(債務48) 9,249	(債務48) 10,513	▲ 1,264	(債務24,520) 143,294
港湾特別整備事業費特別会計	0	228	0	0	0	228
特別会計 計	0	228	0	0	0	228
病院事業会計	0	746	0	0	0	746
公営企業会計 計	0	746	0	0	0	746
合計	1,579	(債務24,472) 133,440	(債務48) 9,249	(債務48) 10,513	▲ 1,264	(債務24,520) 144,268

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※ R元年度までの累計額は、R元年度決算見込額、R元年度繰越額(R元→R2)を合計した額。

※ 上記とは別に、R2年度予備費(838百万円)で対応している。

※ 合計欄の数値は、会計間の繰入繰出を勘案していない単純合計。

※ 「一般会計 計」及び「合計」は、「地域医療介護総合確保基金」及び「新型コロナウイルス感染症対策基金」への積立を除く実質事業費。

## 【参考2】

### 平成30年7月豪雨災害に伴う被災者支援、災害復旧・復興事業等

#### ○ 創造的復興による新たな広島県づくり

**累計額 315,114百万円**

(単位:百万円)

創造的復興による 新たな広島県づくり 4つの柱	R元年度までの 累計額	R2年度 現計予算額	12月補正 予算額	累計額
安心を共に支え合う暮らしの創生	3,458	335	36	3,829
未来に挑戦する産業基盤の創生	25,911	(債務175) 18,862	0	(債務175) 44,773
将来に向けた強靭なインフラの創生	154,886	(債務1,011) 86,015	0	(債務1,011) 240,901
7月豪雨災害対応(被災地域等)	124,782	(債務1,011) 56,204	0	(債務1,011) 180,987
防災・減災対策	30,103	29,810	0	59,914
新たな防災対策を支える人の創生	145	511	▲7	649
その他(応急対策等)	5,121	258	0	5,379
一般会計 計	189,520	(債務1,186) 105,981	29	(債務1,186) 295,531
特別会計 計	7,753	0	0	7,753
公営企業会計 計	7,006	4,825	0	11,831
合 計	204,279	(債務1,186) 110,806	29	(債務1,186) 315,114

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※ R元年度までの累計額は、H30年度決算額、R元年度決算見込額、R元年度繰越額(R元→R2)を合計した額。

※ 合計欄の数値は、会計間の繰入繰出を勘案していない単純合計。

※ 「その他(応急対策等)」「一般会計 計」及び「合計」は、「広島県平成30年7月豪雨災害復興基金」への積立を除く実質事業費。

※ 12月補正予算額には、事業見直しを含む。